

サンデングループ人権方針

サンデン株式会社（以下「サンデン」と称す）は、サンデンを中心に連結子会社を含めたグループ企業（以下「サンデングループ」と称す）として構成しており、世界をリードする自動車用コンプレッサーおよびエアコンシステムを主力とした開発製造販売を事業としています。サンデングループは地球と人にやさしい革新的な空調システムを追求するとともに、企業理念に則り、基本人権を尊重する企業文化を醸成し、差別なく多様性に富み、健康で安全な労働環境の整備に努めています。また、サンデングループは自らの活動に限らず、人権方針の重要性を捉え、世界中のサプライチェーンにおいて、社会と環境に責任ある倫理的な企業活動を推進しており、すべての製品、システム、サービスに関連するビジネスパートナーに対して、人権を尊重し、侵害しないように理解を求めます。

1 適用範囲とレビュー

本方針は、サンデングループ及び取締役、役員、執行役員、従業員、契約社員（法令で求められている場合）、その他サンデングループが雇用する個人（以下、「従業員」と総称する）に適用します。

本方針は、適宜改定及び補足を行います。実施状況については取締役会に報告し、その意見を求めます。取締役会は、サンデングループのあらゆる企業活動において人権を尊重し、その確保に努めます。

サンデンは、適時かつ少なくとも1年に1回、本方針に定める内容に基づき、『サンデン人権ガイドライン』についてレビューします。

2. 方針コミットメント

サンデングループは、従業員、サプライヤー、地域の人々、および当社の製品、システム、サービスを利用する人々を含めたすべてのステークホルダーの人権を尊重することを宣言します。私たちは、国際的なイニシアチブ基準である「世界人権宣言」、「国際労働条約」、「ビジネスと人権に関する指導原則」、「ILO 国際労働機関 (ILO) 宣言」、「RBA 行動規範」に基づく計画を積極的に立案し、人権尊重に関する基本方針を遵守します。このコミットメントを実践するために、サンデングループは以下の分野で人権を尊重する責任を果たすことに努めます。

(1) 製品

サンデングループは、製品のライフサイクル全体を通じて安全で信頼性に優れた品質を提供し、環境に配慮した製品を目指しています。また、サプライチェーンにおける鉱物資源の調達において、紛争や人権

侵害行為に関連するものだけではなく、紛争影響地域や高リスクの地域や国¹の鉱物資源は排除します。

(2) 顧客

サンデングループは、プライバシーと情報セキュリティに関する法令及び国際ルールを遵守し、顧客のプライバシーを尊重し、個人データを適切に保護するために必要な措置を講じます。

(3) 従業員

サンデングループは、「国際労働機関 (ILO) 宣言」に基づき、従業員の権利を尊重し、「サンデン人権ガイドライン」を通じて児童労働、強制労働、差別、ハラスメントの禁止を明文化し、全従業員が個人の健康、生活、多様性を尊重する組織づくりに努めます。

(4) 環境への関心

サンデングループは、グローバルな企業市民として、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、企業活動のあらゆる面で環境影響を考慮し、気候変動への対応策を講じるとともに、生物多様性を含む自然環境の保護と回復に努めます。

(5) グローバルコンプライアンス

サンデングループは、事業を展開する国や地域の法令および国際ルールを遵守します。また、事業活動を行う国や地域の法令や国際協定で定められた先住民族や地域社会の権利や文化を尊重し、良き企業市民として地域社会に貢献します。

(6) サプライチェーンにおける人権

サンデングループは、サプライチェーン全体を通じ、取引先を含むその他のビジネスパートナーに人権を尊重することを求めます。取引先へ「取引先基本原則」を遵守し、サプライチェーンと委託会社を通じて企業としての人権尊重の責任を果たすことを要請します。

¹ 紛争影響地域や高リスクの地域や国の特定は、国連安全保障理事会の制裁リスト、米国のドッド・フランク法に基づくリスト、及び EU の CAHRAs リストに基づいています。

(7) 人権管理およびリスク評価（人権デュー・デリジェンス）

サンディンググループは、すべての企業活動で人権を重視し、運営とパートナーシップにおける紛争、ガバナンス、人権リスク（強制労働や児童労働、差別、人員売買、従業員の健康と安全を含む）の把握に努め、リスクの特定、予防策の立案と実施、継続的な監視と評価、利益関係者とのコミュニケーションを通じて人権リスクを管理します。また、サンディンググループ内に労働・人権委員会を発足し、グループ内で人権デュー・デリジェンスを継続的に実施し、これにより人的資本に関するデータを収集するとともに、リスクが発見された場合は、当委員会で速やかに解決策を立案し、必要な改善を行います。

詳細については、付属文書『サンディンググループ人権ガイドライン』を参照してください。このガイドラインでは、多様性とコンプライアンス、雇用、従業員の健康と安全、人的資本開発、コミュニケーションと苦情処理などの詳細な方針コミットメント、目標設定、パフォーマンス管理について記載しています。

2025年7月7日

サンデン株式会社 代表取締役

社長執行役員 朱 聯

